

放課後等デイサービスあそLabo自己評価結果

		項目	はい	どちらとも いえない	いいえ
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	②	職員の配置数は適切であるか	○		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	○		
	⑤	保護者向け評価表を活用することによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。			○
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		

適切な支援の提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め細やかに設定して支援しているか	○		
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		
	⑯	支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・子供の下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有相互理解に努めているか			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報提供をする等しているか			○
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉕	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	㉖	放課後児童クラブや児童館と交流や、障害のない子供と活動する機会があるか			○
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		

保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	③⑫	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	③⑭	定期的に会報等発行し、活動概要や行事よてい、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	○		
保護者への説明責任等	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○		
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招致する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		
非常時の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しているか	○		
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		
	④③	食物アレルギーのある子供につて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

改善目標、工夫している点
活動やその時の人数によって、子ども同士の距離など、声掛けを行ないながら活動をこないやすいように心がけている。
法令で必要な配置数を確保している。
バリアフリー化はしていないが、段差や危険箇所などは安全面を意識した環境整備を継続している。段差など変更のきかない箇所は、声掛けを頻繁に行い意識付けをお行なったり、職員が一緒に上り下りを行っている。
毎日の朝の申し送りや毎月の振り返りなどには、職員全員が参加できるようにしている。どうしても参加できない場合でも次回の出勤日に振り返りの内容など共有できるように努めている。
ホームページにて公開している。
毎月、内部研修を行っている。自主参加ではあるが、2か月に1度、勉強会も開催している。また、事業所宛てに来た外部での研修の案内などはスタッフに周知させている。
相談支援専門員、学校等とも密に連携を図り、子どもと保護者のニーズや、事業所・家庭での課題を把握した上で計画を作成している。
事業所独自の標準化した様式を使用している。
季節に応じた活動や継続的に取り組むことが出来る活動を取り入れている。また、達成感が得られるように、意図的に同じ活動を継続している場合もある。

朝の申し送りで共有・確認を行なっている。
当日できない場合もあるが、次の日の朝の申し送りの時間をつかい、支援開始までの振り返りを行い、情報の共有をしている。
活動の記録を連絡帳に記録し、保護者にお渡ししている。記録でのお伝えが難しい場合は口頭であったり電話やLINEなどを利用し、お伝えし、その内容はコピー保管し、いつでも確認ができるようにしている。
現在、医療的ケアが必要な児童は在籍していないが、かかりつけの病院や主治医などを把握し、緊急時に迅速に対応できるようにしている。
場合によっては就学前の利用事業所を訪問したり、事業所での様子をお伺いして情報共有に努めている。
対象となる利用児童がいないため、行ったことはないが、今後必要となった場合は情報共有を行っていく。
ペアレントトレーニングは行っていないが、日々の共有の中で助言等を行っている。

参観日などの日に保護者さん同士交流のもてる機会を作っていきたいと考えている。
月に1度、通信を作成し紙面やデータで配布している。
図で表す、見本を見せる、スタッフを替え刺激を変えてみるなど工夫を行っている。保護者の方とは、連絡帳以外でもLINEや電話などこまめなやり取りができるようにしている。
地域の方にご協力頂いて行う活動を取り入れている。
マニュアルを作成し、玄関に設置しており、いつでもスタッフや保護者の方もいつでも確認できるようにしている。
年に2回、地震や火災、水害など行っている。
朝礼の際、前日の支援を振り返って職員間で共有している。また、研修会への参加及び事業所内での研修を行っている。
身体拘束について、研修も含め事業所として取り決めをしており、必要に応じて計画に記載している。
書面にて保護者よりアレルギーを伺いプロフィールカードに記入している。どのスタッフを利用児のアレルギーをすぐに確認できるようにしている。
ヒヤリハット事例については、報告書を作成し周知徹底の上、都度職員間で共有し改善策を話し合った上で対応している。

	項目	はい	どちらともいえない	いいえ	未回答	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	0	0	1	・広いとはいえないが限られたスペースで工夫がみられる。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	2	0	1	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	8	1	1	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	18	0	0	0	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17	1	0	0	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館の交流や、障害のない子供と活動する機会があるか	5	10	2	2	
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	0	0	0	
	⑧ 日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	0	0	0	・お迎え時だけでなくメールでも連絡あり、共通理解できている。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援ができているか	18	0	0	0	
	⑩ 保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	14	1	1	
保護者への説明等	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	8	0	0	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	0	0	0	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子供や保護者に対して発信しているか	17	0	0	1	
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	18	0	0	0	
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	7	2	0	・周知まではできていない。定期的に説明があってもよのでは。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出・その他必要な訓練が行われているか	11	5	1	1	

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18	0	0	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	18	0	0	0	